

一般社団法人 日本小形風力発電協会

平成 31 年度第 1 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 31 年 4 月 18 日(木) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 00 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野三丁目 12 番 5 号 高野ビル 3 階
JSWTA 事務局

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 4 名
監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名
その他、委任状数 3 名
理事長 酒谷良典、副理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、新聞範仁
監事 伊勢崎功
委任状 会川文雄、黒崎保秀、野元一喜

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議 長：理事長 酒谷良典

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせ、退会について

○ 事務局より、平成 30 年 12 月～平成 31 年 1 月分の上半期キャッシュフローについて、収入として 2 月に東北電力(株)より青森試験サイト撤去工事費の 2,301,771 円、3 月に平成 31 年度年会費 1,440,000 円がある旨報告があった。また、支出として 2 月に青森試験サイトの撤去工事費で 2,085,772 円計上された旨報告があった。

○ 問合せについて

事務局より、2 月～3 月の 2 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、7 件発生している旨報告があった。

○退会報告について

事務局より、ENNERA KAIHATSU(株)、Tozzi Green Japan(株)、サンワコムシステムエンジニアリング(株)、リベラルソリューション(株)、(株)UL Japan の 5 社から退会届が提出された旨報告された。

【決議・相談事項】

1、前回理事会の議事録の確認

○事務局より前回(第6回)理事会議事録について事前に理事各位に配布している旨報告があり、承認された。

2、第8回社員総会の日程と場所について

○事務局より、平成31年度第8回社員総会の日程について6月第1週での開催が提案され、6/7(金)14:00頃からの開催で承認された。また、総会後に講演会と懇親会を行うことが承認された。講演会及び懇親会については、久保副理事長と事務局へ一任された。

3、第8回社員総会の議案、議事録署名人について

○事務局より、社員総会での議事録署名人の選定について説明があり、大屋理事、新聞理事に引き受けて頂き、承認された。また、議案については、平成31年度事業計画案・収支計画の説明後に相談された。

4、平成30年度事業報告、計算書類について

○久保副理事長より、第8回社員総会資料(案)から平成30年度事業報告と決算書類の説明があり、承認された。

5、平成31年度事業計画案、収支計画について

○久保副理事長から第2号議案の事業計画案の1項、2項について、この計画を進めるにあたり、費用が掛かる為に、省庁へ補助金の要請をしている旨の説明があった。補助金が取れない場合は、協会の費用で賄ってでも進める必要がある旨説明があり、協会負担でも改訂を進めることで承認された。2項については、資格制度の内容を詳細に検討する必要がある為に、各省庁から補助金が取れてから進めることで承認された。

6、今後の協会の活動について

○酒谷理事長より、第8回社員総会資料の事業計画案にそって活動していく旨説明があり、承認された。

7、次回の理事会の日程について

○次回は、2019 年 6 月 7 日(金)社員総会前の 13 時頃から総会会場にて開催されることで承認された。

8、閉 会 ：議長は、午後 4 時頃閉会を宣言した。

以上

平成 31 年 4 月 18 日

一般社団法人日本小形風力発電協会

理 事 長 酒谷 良典
副理事長 久保 昌也
理 事 大屋 裕二
理 事 新聞 範仁
監 事 伊勢崎 功

(株)ウインド 19
(株)シルフィード
(株)リアムウインド
中西金属工業(株)
ゼファー(株)

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和元年度第2回理事会 議事録

1. 開催日時：令和元年6月7日(金) 午後1時00分～午後2時00分
2. 開催場所：東京都台東区東上野三丁目18番6号 第一吉沢ビル4階
TKP 上野駅前ビジネスセンター カンファレンスルーム 4A
3. 出席者：理事総数8名のうち、出席理事数5名
監事総数1名のうち、出席監事数1名
その他、委任状数3名
理事長 酒谷良典、副理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁
監事 伊勢崎功
委任状 会川文雄、野元一喜

(順不同・敬称略)

事務局 進 守
4. 議長：理事長 酒谷良典
5. 議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせ、退会について

- 事務局より、平成31年4月～令和元年5月分の財務報告について、税理士の確認作業が終了次第報告する旨説明があり、承認された。
- 問合せについて
事務局より、4月～5月の2ヶ月間でJSWTAへのメールの問い合わせは、6件発生している旨報告があった。
- 退会報告について
事務局より、道東電機(株)、エグザラス・ウインド・ジャパン(株)、の2社から退会届が提出された旨報告された。

【決議・相談事項】

1. 前回理事会の議事録の確認

- 事務局より前回(第1回)理事会議事録について事前に理事各位に配布している旨報告があり、承認された。

2. 第8回社員総会について

○事務局より、理事会の後に開催される第8回社員総会の議事進行について説明があり、共有された。

3. 2019年度の活動方針について

○久保副理事長より、各方面から小形風車の導入に際して不満が出てきていること及び発生している問題点について説明があった。また、協会として、JSWTA0001の改訂、施工に関する資格制度の実施などやるべきことを具体的に決めて実行していくとの説明があった。

黒崎理事より、独立電源としての「規格」をつくる必要があり、協会としての案を早急に理事会で決める必要があるとの提案があった。

4. NHKからのインタビューに関して

○久保副理事長より、NHKからバードストライクについての意見を協会に伺いたいという申し出があったと報告された。NHKからは、協会の会員が引き起こしたバードストライクではないものの、小形の風力発電機でのバードストライクであることからインタビューを申し出たとの説明があった。

審議の上、協会としては、事実確認をした上で、持続性可能な環境の維持に風力発電機が必要との立場を保持しつつ、生物多様性にも配慮した導入が必要であるとの立場でインタビューを受ける事です承された。

5. 次回の理事会の日程について

○次回理事会の開催については、事務局より各理事へ別途連絡をするとの説明があり、共有された。

6. 閉会：議長は、午後2時頃閉会を宣言した。

以上

令和元年6月7日

一般社団法人日本小形風力発電協会

理事長 酒谷 良典
副理事長 久保 昌也
理事 大屋 裕二
理事 黒崎 保秀
理事 新聞 範仁
監事 伊勢崎 功

(株)ウインド19
(株)シルフィード
(株)リアムウインド
BS・Tech(株)
中西金属工業(株)
ゼファー(株)

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和元年度第3回理事会 議事録

1. 開催日時：令和元年 8 月 22 日(木) 午後 1 時 00 分～午後 3 時 30 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野 3-12-5 高野ビル 3 階
JSWTA 事務所

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 4 名
監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名
その他、委任状数 3 名
副理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、野本一喜
監事 伊勢崎功
委任状 会川文雄、酒谷良典、新聞範仁

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議 長：副理事長 久保昌也

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせ、退会について

- 事務局より、平成 31 年 4 月～令和元年 7 月分のキャッシュフローについて、収入は、年会費として 1,920,000 円、環境省委託事業への協力であるヒアリングの謝金として 14,000 円を計上しており、支出は、2,477,340 であるとの報告があった。また、損益について、収入として年会費 3,360,000 円、謝金 14,000 円を計上し、支出は、2,294,147 円の計上である旨報告があり、承認された。
年会費の入金状況について、8 月 22 日現在、(株)ブラックジャックシステム、西島(株)の 2 社が未納である旨、報告があり、9 月末時点で未納である場合は、内容証明での告知で対応することで承認された。
- 問合せについて
事務局より、6 月～7 月の 2 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、4 件発生している旨報告があった。

○ 退会報告について

事務局より、YBM JAPAN(株)、アウラグリーンエナジ(株)、の 2 社から退会届が提出された旨報告があった。

② 公益社団法人日本騒音制御工業会シンポジウム参加報告

黒崎理事より、以下の報告があった。

- ・環境エネルギー政策研究所から社会学の観点からみて、風車設置の際には、地域住民や地方自治体などとの合意形成が重要であるとの説明があった。
- ・環境エネルギー政策研究所から、小形風車導入に対する合意形成について研究しているので、JSWTA と話をしたいとの依頼があった。
- ・導入の成功事例として、デンマークや北海道及びドイツに事例についての話があった。

③ FRT 委員会についての報告

8 月 1 日から 8 月 2 日にかけて、FRT 委員会の作業会が秋田県で開催され、伊勢崎監事、新聞理事及び久保副理事長が参加した。また、2 日目に大型、小形風車見学会があり、小形は、ゼファー(株)の男鹿市の設置事例を見学した旨、報告があった。

【決議・相談事項】

1、前回理事会の議事録の確認

○事務局より前回(第 2 回)理事会議事録について事前に理事各位に配布している旨 報告があり、承認された。

2、出力制御試験内容のウェブでの公開について

○久保副理事長から、電力会社 10 社と協議の上、出力抑制試験方法が決まり、各電力会社から告知 DM が発電事業者へ送られている旨報告があり、プロジェクターにて公開する試験資料の説明があった。

そしてこの試験方法を発電事業者等に告知の為、JSWTA のホームページで公開することが承認された。

3、出力制御試験内容について非会員への情報共有について

○久保副理事長から、出力抑制試験方法について、説明会を開催して周知徹底を行うとの提案があった。説明会について、会員企業は無料で非会員企業は、有償とする提案があり、承認された。また、非会員企業の参加費は、20,000 円とし 1 社から 3 名まで参加できるとの案が承認された。

説明会の開催時期として、2019 年 9 月と 2020 年 2 月に実施する予定で進めることが承認された。(2019 年 9 月は、試験方法の説明会を行い、2020 年 2 月はセミナーと説明会を同時に実施する。)

非会員企業への告知については、JSWTA のホームページにて告知を行うことで承認された。

4、資格者制度の運用について

○久保副理事長から、有資格者制度の運用を実行することについて、以下の説明があった。

- ・FIT 制度による小形風車の導入が 1,000 件以上となっているが、ステークホルダーが満足している状況になっていない為、この状況を解消する為に有資格者制度が必要である。

- ・小形風車の NK 認証は、JSWTA0001 において認証されており、この認証の実効性を担保する為に有資格者制度の制定が必要である。

また、有資格者制度を行う為に JSWTA0001 及び導入手引書の改訂を行う委員会の設置案が久保副理事長から説明があり、承認された。

5、次回理事会の日程について

○事務局より、次回第 4 回理事会は、2019 年 10 月 17 日(木)13:00 からの開催で報告があり、承認された。

6、閉 会 ：議長は、午後 3 時 30 分頃閉会を宣言した。

以上

令和元年 8 月 22 日

一般社団法人日本小形風力発電協会

副理事長 久保 昌也
理 事 大屋 裕二
理 事 黒崎 保秀
理 事 野元 一喜
監 事 伊勢崎 功

(株)シルフィード
(株)リアムウインド
BS・Tech(株)
(株)ビルメン鹿児島
ゼファー(株)

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和元年度第4回理事会 議事録

1. 開催日時：令和元年 10 月 17 日(木) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野 3-12-5 高野ビル 3 階
JSWTA 事務所

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 5 名

監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名

その他、委任状数 2 名

副理事長 久保昌也

理事 大屋裕二、黒崎保秀、新聞範仁、野本一喜

監事 伊勢崎功

委任状 会川文雄、酒谷良典

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議長：副理事長 久保昌也

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせ、退会について

○ 事務局より、令和元年 8 月～9 月分のキャッシュフローについて、収入は、年会費として 240,000 円を計上しており、特別な支出はなかったとの報告があった。また、損益について、収入として本年度の年会費は、3,800,000 円を計上している旨報告があった。また、本年度末時点の残高の見込についての質問があり、1,000,000 円程度の残高となる予測である旨報告があった。

○ 問合せについて

事務局より、8 月～9 月の 2 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、4 件発生しており、その中で、小形風力発電の訴訟の関連する問い合わせが 2 件あった旨報告があった。

○ 退会報告について

事務局より、(株)西島、(株)ブラックジャックシステム、の 2 社から退会届が提出され、現在の社員(会員)数は 27 社である旨報告があった。

② 出力制御試験方法説明会について

久保副理事長より、10/2(水)と 10/10(木)に出力制御試験方法説明会を開催し、2 日間で 7 社 9 名(会員企業 5 社、非会員企業 2 社)の参加があった旨報告があった。また、参加企業から出力制御試験に協力的でないメーカーがあるとの情報があり共有された。

③ 新エネルギー発電事故対応・構造強度 W/G 参加について

久保副理事長より、経済産業省電力安全課は、現状では小形風力発電設備に関して事故発生時に対応ができていないので、保安規定の届け出を 20kW 未満の小形風力発電にも適用したいと考えている旨報告があった。また、9/27 に開催されたワーキンググループにオブザーバーとして参加し、小形風力発電業界の現況の説明を行った旨説明があった。

④ 日本海事協会(NK)との打ち合わせについて

久保副理事長より、10/8(火)に日本海事協会を訪問し、出力制御試験に関連する打ち合わせを行った旨報告があり、出力抑制試験を行う際に、PCS を交換した場合は、パワーカーブの取り直しなど試験を実施して日本海事協会へ報告を行う必要があるか等が共有された。

⑤ 日本電機工業会(JEMA)風力標準化委員会について

久保副理事長より、IEC61400-2ED3 の JIS 化に関する委員会に参加しており、現状は、小形風車の設計要件について、日本としては、ED3 に日本の風況は世界と異なる状況であることを考慮し、亜熱帯気候の風況を参考にして設計を行っても良いとの提案になっている旨説明があった。

【決議事項】

1、前回理事会の議事録の確認

○事務局より前回(第 3 回)理事会議事録について事前に理事各位に配布している旨 報告があり、承認された。

2、WE-OMC SG554 会議(於英国グラスゴー)参加について

○久保副理事長から、世界の認証団体主催で開催される WE-OMC SG554 会議について、JEMA から JSWTA として参加してはどうかとの提案があったと説明された。また、この会議に SD グリーンエナジー社から、日本の代表として参加したいとの要請がきているので、JSWTA としては、メーカとして参加するのは良いが、日本の代表として参加することは認められないとの意見を述べたいとの提案があり承認された。また、JSWTA として久保副理事長が参加することとし、費用は協会負担とすることが承認された。

3、風力エネルギー利用シンポジウム協賛名義使用について

○事務局より、一般社団法人日本風力エネルギー学会から第 41 回風力エネルギー利用シンポジウム開催における協賛名義使用の要請がきており、毎年協賛していることでもあり、本年も協賛するとの提案があり、承認された。

4、次回理事会の日程について

○事務局より、後日日程調整の連絡を行うことで共有された。

5、閉 会 ：議長は、午後 3 時 00 分頃閉会を宣言した。

以上

令和元年 10 月 17 日

一般社団法人日本小形風力発電協会

副理事長 久保 昌也
理 事 大屋 裕二
理 事 黒崎 保秀
理 事 新聞 範仁
理 事 野元 一喜
監 事 伊勢崎 功

(株)シルフィード
(株)リアムウインド
BS・Tech(株)
中西金属工業(株)
(株)ビルメン鹿児島
ゼファー(株)

(順不同・押印略)

一般社団法人 日本小形風力発電協会

令和元年度第 5 回理事会 議事録

1. 開催日時：令和元年 12 月 19 日(木) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

2. 開催場所：東京都台東区東上野 3-12-5 高野ビル 3 階
JSWTA 事務所

3. 出席者：理事総数 8 名のうち、出席理事数 4 名
監事総数 1 名のうち、出席監事数 1 名
その他、委任状数 3 名
副理事長 久保昌也
理事 大屋裕二、黒崎保秀、野本一喜
監事 伊勢崎功
委任状 会川文雄、酒谷良典、新聞範仁

(順不同・敬称略)

事務局 進 守

4、議 長：副理事長 久保昌也

5、議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

① 財務報告、Office 問い合わせについて

- 事務局より、令和元年 10 月～11 月分のキャッシュフローについて、収入は、説明会参加費として 40,000 円を計上しており、支出は、国際会議出張費として 189,417 円計上したとの報告があった。また、損益について、特別な収入がない為、収支はマイナス計上している旨報告があった。
- 問合せについて
事務局より、10 月～12 月の 3 ヶ月間で JSWTA へのメールの問い合わせは、4 件発生しており、その中で、海外メーカー撤退に関連する問い合わせが 3 件あった旨報告があった。

- ② New 環境展・地球温暖化防止展協賛名義使用承認について
事務局より、毎年協賛している New 環境展及び地球温暖化防止展の 2020 年開催に関する協賛について説明があり、本年も協賛することで承認された。
- ③ SG554meeting 参加報告について
久保副理事長より、10 月にイギリスにて開催された国際会議 SG554 への参加報告として、今まで IEC の認証方法の規定であった IEC61400-22 がなくなり、IEC-RE が新しくできたが、RE には小形風車が入っていない為、小形風車の規定をつくりましょうという主旨であった旨説明があった。さらに小形風車の規定として OD-501 ドキュメントを IEC へ提出すれば規定として認められるであろうということで、2020 年 1 月に開催される SG554 にて決められる予定である旨説明があった。
- ④ JSWTA0001 及び導入手引書改訂委員会開催報告について
久保副理事長より、12/6 に JSWTA0001 及び導入手引書改訂委員会が開催され、今回は問題点を共有したとの報告があった。
- ⑤ 小出力発電設備安全委員会について
久保副理事長より、小出力発電設備安全委員会への出席報告があり、今後 20kW 未満の小形風車は報告徴収・事故報告の事後規制の対象となる旨説明があった。また、12/13 に報道された北海道でのエグザラス社製風車の事故について説明があった。
- ⑥ 第 3 回出力制御試験方法説明会開催について
久保副理事長より、10 月に開催した出力制御試験方法の 3 回目の説明会を 2020 年 1 月 23 日に開催するとの報告があった。
- ⑦ 新エネルギー新聞年賀挨拶掲載について
事務局より、新エネルギー新聞から 2020 年年頭の挨拶文掲載の依頼が来ている旨報告があり、今年と同様に久保副理事長作成の挨拶文を掲載してもらうことで共有された。

【決議事項】

1、前回理事会の議事録の確認

○事務局より前回(第 4 回)理事会議事録について事前に理事各位に配布している旨報告があり、承認された。

2、理事辞任の依頼について

○久保副理事長から、理事会に出席していない理事企業 2 社に対して理事辞任勧告を提出する旨説明があり、2 社と会話した後に辞任勧告を提出することが承認された。

3、METI 電安課打合せ報告と対応について

○久保副理事長より、METI 電力安全課から JSWTA に対して、12/13 に発生したエグザラス社製風車の事故についてどういうメッセージを出していくのかという問い合わせがあったとの報告がされた。

JSWTA として、

- ・「日本の風況は海外とは異なるということを明確に告知する」
- ・「小形風車を導入する際には、風況予測をきちんと実施した上、適地に設置する」
- ・「JSWTA は、導入手引書を改訂して有資格者制度を導入する予定であり、決定後はエネルギー学会学会誌に掲載する、各自治体へ紹介するなど積極的に告知を進めていく」

以上の3点を発信することが承認された。

4、セミナー開催について

○2020 年に WIND EXPO の会場内ブースを借用しての無料セミナーと JSWTA 主催で参加費徴収のセミナーを開催することが承認された。また、セミナーの詳細について、WIND EXPO でのセミナーは、久保副理事長と事務局で主催のリードジャパン担当者と相談していくことが承認された。

5、入会希望申込(1 社)について

○OSD グリーンエナジー(株)からの入会希望申し込みについて、審議され誓約書を提出してもらうことを条件として入会を承認すること、誓約書は、事務局で作成することが決定した。

6、次回理事会の日程について

○第 6 回理事会の開催について、事務局から 2020 年 2 月 20 日(木)予定で報告され、承認された。

7、閉 会 ：議長は、午後 3 時 40 分頃閉会を宣言した。

以上

令和元年 12 月 19 日

一般社団法人日本小形風力発電協会

副理事長	久保 昌也	(株)シルフィード
理 事	大屋 裕二	(株)リアムウインド
理 事	黒崎 保秀	BS・Tech(株)
理 事	野元 一喜	(株)ビルメン鹿児島
監 事	伊勢崎 功	ゼファー(株)

(順不同・押印略)